公益財団法人　水・地域イノベーション財団
第２３回理事会（通常）議事録

日　時　　：２０２６年5月２０日（水）　１４：００～１６：２７
場　所　財団事務所会議室
出席者　理事　　野村 喜一（理事長）、櫻井 克信（常務理事）、磯部 光徳、
　　酒井 彰、佐藤 裕弥
　　監事　　伊藤 信夫、小澄 了子
　　事業部長　清水 康生
　　事務局　　三浦 輝久、工藤 麻弥子、和田 かおる
　　欠席者　　理事　吉岡 律司

議　題
I.　決議事項
1. 第 1 号　2026 年度研究・活動助成事業採択団体の決定
2. 第 2 号　2026 年度体験活動団体助成事業の実施
3. 第 3 号　2025 年度事業報告及び決算の承認
4. 第 4 号　理事及び監事の任期満了に伴う理事会推薦候補者の件
5. 第 5 号　第 13 回定時評議員会開催の決定
6. 第 6 号　助成・支援選考委員会規程の改正
7. 第 7 号　助成・支援選考委員会委員等の改選

II. 報告事項
8. 第 8 号　理事長及び常務理事の職務執行状況報告（2026 年度第 1 回）
9. 第 9 号　その他

議事の経過及びその結果
I.　議長選出
定款第３９条により、野村理事長が議長として選出された。

II.　役員出欠の確認
理事６名のうち開始時出席理事は５名であり、理事会運営規則第７条（定足数）の理事の過半数の出席を充足していることが確認された。

III. 議事録署名人選任
定款第４３条第２項により、野村理事長、伊藤監事、小澄監事が議事録署名人として選任された。

IV.　決議事項

1．　第1号議案　2026年度研究・活動助成事業採択団体の決定

事務局三浦より、第1号議案　2026年度研究・活動助成事業採択団体の決定について募集開始後の経過の説明がなされ、酒井理事より助成・支援選考委員会研究・活動助成部会の審議結果が報告された。

(1)　採択・不採択について

1)　研究助成部門（専門コース）の助成先団体の決定

審議の結果、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会より採択相当と報告がなされた3団体のうち、I-02岐阜大学工学部機械工学科及びI-03筑波大学生命環境系は、助成先団体として承認された。I-06一般社団法人EARTHについては、実施体制で計画したとおりに研究の実施が可能か確認し、実施可能と認められた場合に採択を決定する条件付きで承認された。

2)　研究助成部門（一般コース）の助成先団体の決定

審議の結果、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会より採択相当と報告がなされた3団体のうち、I-51鹿児島県立市来農芸高等学校及びI-54福島大学 食農学類は、助成先団体として承認された。I-53東京農工大学 水圏科学研究室については、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会よりなされた意見を「研究・活動にあたっての注意事項」に付することを条件に助成先団体として承認された。

3)　活動助成部門（本格コース）の助成先団体の決定

審議の結果、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会より採択相当と報告がなされた4団体のうち、II-02特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所及びII-06 ONE RIVERは、助成先団体として承認された。II-05日本水循環文化研究協会については、議決に加わることができる出席した理事全員の一致で助成先団体として承認された。II-14九鬼町「事前復興まちづくり」委員会については、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会よりなされた意見を「研究・活動にあたっての注意事項」に付することを条件に助成先団体として承認された。

4)　活動助成部門（一般コース）の助成先団体の決定

審議の結果、助成・支援選考委員会研究・活動助成部会より採択相当と報告がなされたII-51延岡市立川島小学校、II-54鶴舞・千種エリアマネジメント協議会が助成先団体として承認された。

(2)　2026年度研究・活動助成事業アンケートについて

●野村理事長：母集団は大丈夫か。また、回答があった団体の特徴はわかるか。

●櫻井常務理事：アンケートの対象は2026年度研究・活動助成事業にエントリーした全ての団体である。母集団に偏りはない。
○三浦事務局長：回答があった団体の特徴は調べればわかる。
●野村理事長：アンケート結果は公表するのか。
●櫻井常務理事：このまま公表するのは望ましくない。

●酒井理事　　：活動一般の件数目安は8件なのに、今回の採択は3件だけ。また、一般コースはジュニア世代に期待しているが、実際には大学が応募してきている。Q.4のどこでこの事業を知ったか、というところが重要なのではないか。
○三浦事務局長：学校の先生が読む専門雑誌に募集の告知をするという方法はあるが、本事業の募集開始は3月半ばのため、学校では次年度の予定が決まっている時期になる。学校からは手をあげづらいかもしれない。

●野村理事長：　アンケート結果を参考に、事務局で対応を考えてほしい。
○三浦事務局長：いただいたご意見は来年度に生かしていく。

2．　第2号議案　2026年度体験活動団体助成事業の実施

事務局三浦より、第2号議案　2026年度体験活動団体助成事業の実施について説明がなされた。
審議の結果、原案どおり承認された。

●野村理事長：応募団体が、ここまで細かく記述するのは大変そうだ。
○三浦事務局長：一次選考通った人は、ある程度中身を考えていると思われる。項目が多くても書けるのではないか。
●櫻井常務理事：1,000万円だからというのもある。項目は多いが常識的な内容である。

3．　第3号議案　2025年度事業報告及び決算の承認

事務局三浦及び櫻井常務理事より、第3号議案　2025年度事業報告及び決算の承認について説明がなされた。
伊藤監事より監査報告書の説明がなされ、「事業報告等」「計算書類及びその附属明細書並びに財産目録」の監査の結果、特段問題ないことが報告された。
審議の結果、原案どおり承認された。

4．　第4号議案　理事及び監事の任期満了に伴う理事会推薦候補者の件

事務局三浦より、第4号議案　理事及び監事の任期満了に伴う理事会推薦候補者の件について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

5．　第5号議案　第13回定時評議員会開催の決定

事務局三浦より、第5号議案　第13回定時評議員会開催の決定について説明がなされた。

審議の結果、原案どおり承認された。

6．　第6号議案　助成・支援選考委員会規程の改正

事務局三浦より、第6号議案 助成・支援選考委員会規程の改正について説明がなされた。

審議の結果、議決に関わることができる出席した理事全員の一致で原案のとおり承認された。

7．　第7号議案　助成・支援選考委員会委員等の改選

事務局三浦より、第7号議案 助成・支援選考委員会委員等の改選について説明がなされた。

審議の結果、原案のとおり承認された。

V.　報告事項

1．　第8号議案　　理事長及び常務理事の職務執行状況報告（2026年度第1回）

事務局三浦より、第8号議案 理事長及び常務理事の職務執行状況報告（2026年度第1回）について報告があり、特段意見等はなかった。

2．　第9号議案　　その他

今後の理事会開催日程（予定含む）

2026年 6 月22日(月) 16:00～17:00	第24回理事会（臨時）
2026年 8 月下旬　日程調整中	第25回理事会（臨時）
2027年 1 月中旬　日程調整中	第26回理事会（臨時）

以　上

この議事録は、定款第４３条の規定に準拠し、作成した。
この議事録が正確であることを証するため、以下の通り記名押印をする。

２０２６年5月２０日

理　事　長　　野村　喜一
（議事録作成者）

監　　事　　伊藤　信夫

監　　事　　小澄　了子